



防災講演会
in 富山市

令和4年10月10日(月)
13:30~15:30
八尾コミュニティセンター
参加数 約160人

■プログラム

開会挨拶 実行委員長 尾畑 納子

挨拶 富山市長 藤井 裕久

基調講演 「つくばの砂防の研究」

講師 国土交通省 国土技術政策総合研究所
土砂災害研究部 部長 富田 陽子 氏

活動報告(1) 「富山市土砂災害ハザードマップの見直しについて」

講師 富山市 建設部 河川整備課 計画係長 二俣 智志 氏

活動報告(2) 「土砂災害から命を守る三つのポイント」

講師 (NPO法人)富山県防災士会 事務局長 上田 司穂 氏

主催 : 砂防防災講演会実行委員会

共催 : 富山市

後援 : 国土交通省北陸地方整備局 立山砂防事務所

国土交通省北陸地方整備局 黒部河川事務所 富山県土木部 砂防課

協賛 : 富山県治水砂防協会 富山県建設業協会 富山支部

(一社)富山県測量設計業協会 富山県立山カルデラ砂防博物館

<実行委員会の構成団体>

(一社)斜面防災対策技術協会 富山支部

NPO法人 富山県防災士会

(一社)北陸地域づくり協会 富山支所

立山山麓防災・安全対策協議会

NPO法人 富山県砂防ボランティア協会

立山・神通砂防スペシャルエンジニア(T・JSSE)

立山砂防女性サロンの会

事務局 : 立山砂防女性サロンの会



近年、わが国、世界において豪雨や巨大地震、火山噴火等ともなう、想定を超える規模での自然災害が頻発しており、この先「いつ、どこで起きるかわからない災害」に備える必要があります。

そのため、富山県内でも県民の防災意識を高めていく必要があると考え、この防災講演会を実施しています。この防災講演会は県内の市町村で実施しており、平成27年に立山町を1回目として、今回の富山市で7回目となります。

開会挨拶



尾畑 納子 実行委員長



藤井 裕久 富山市長

基調講演



内容「つくばの砂防の研究」



富田 陽子 氏

<近年の取り組み>
人工衛星に搭載したSARによる画像判断による夜間・荒天時の現場確認
ドローンによる危険箇所の自動点検、全国各地の災害対策支援 など
社会環境や自然環境に変化し、技術は大きく進展している。この変化に対応して今後の砂防を考えていかなければならない。

活動報告

報告(1)



土砂災害ハザードマップ見直し
見直しにより、避難路・避難方向の図示、警戒レベルの表示、新しい避難情報等を追加。
今後は、出前講座等を通じて市民への更なる周知を図っていく。

報告(2)



土砂災害から命を守るポイント
①住んでる場所の災害リスクを知る
②気象情報から予測情報を知ること、自ら予測すること
③人間は避難が遅い動物であることを理解し、早めに避難すること

パネル展示



立山砂防事務所